

(仮称) 第二期小平市子ども・子育て支援事業計画の策定方針について

1 計画策定の背景

市民の多様な保育・子育て支援ニーズに応え、本市の子ども・子育て支援を総合的、計画的に推進するため、平成24年8月に制定された子ども・子育て支援法に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画として、平成27年3月に小平市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27年度～31年度）を策定した。本市においてはこの計画に基づき、これまでの間、共働き世帯の増加等に伴う保育ニーズに対応すべく保育施設の整備、学童クラブの新設、保護者の子育てへの不安を解消するための子ども広場事業や乳児家庭全戸訪問事業などを推進してきた。この計画が平成31年度末をもって終了することから、市民からの子育て支援に関するニーズ調査を実施し、本市の現状と課題を再度、分析・整理し、平成32年度から36年度までの5年間の計画期間とした（仮称）第二期小平市子ども・子育て支援事業計画を策定する。

2 計画の位置付け

子ども・子育て支援法第61条を策定根拠とする。

計画は、本市が今後進める子ども・子育て施策の基本的方向や目標を示すものである。

また、計画の一部を、次世代育成支援対策推進法に基づく市の次世代育成支援行動計画に位置付ける。

なお、計画の策定に当たっては、上位計画及び関連する各個別の計画との整合を図る。

3 計画対象期間

平成32年度から平成36年度までの5年間とする。

4 計画策定体制

(1) 小平市子ども・子育て審議会による検討

小平市子ども・子育て審議会条例（平成25年条例第17号）に基づき設置した審議会に諮り、意見聴取する。

(2) 市民からの意見・要望の収集

計画策定に当たっては、素案段階で小平市ホームページや市報により、広く意見募集を行う。

(3) 庁内体制の確保

計画案の調整は、庁内関係課で構成する小平市子ども・子育て支援事業計画庁内検討委員会により行うとともに、庁議に報告する。

5 計画策定上の留意事項

(1) 市議会への報告

策定作業の進捗状況については、必要に応じて適宜、市議会に対して報告するものとする。

(2) 情報の公開

小平市子ども・子育て審議会は公開とし、審議会の要旨及び審議資料等については、終了後速やかに、小平市ホームページ等により公表するものとする。

6 ニーズ調査の実施について

平成30年度中にニーズ調査を実施し、計画策定の基礎資料とする。

この調査は、幼児期の学校教育、及び保育、並びに地域の子育て支援の現在の利用状況と今後の利用希望を調査し、計画に「量の見込み」を設定するための基礎データとする。

7 計画策定スケジュール概要

年 月	子ども・子育て審議会、市民参加	事務局	
30年5月	子ども・子育て審議会① (策定準備の説明)		
7月		庁内検討委員会	
8月	◆計画策定方針公表 子ども・子育て審議会② (ニーズ調査・策定の概要説明)	庁議 (計画策定方針)	
9月	子ども・子育て審議会③ (子ども・子育て支援事業計画推進状況報告)		適宜開催
10月	◆ニーズ調査実施		
11月			
12月		ニーズ調査結果まとめ	
31年1月		庁議 (ニーズ調査)	
2月	子ども・子育て審議会④ (ニーズ調査速報結果報告) (事業量見込みの検討)		
3月		都への報告・調整 (事業量見込み)	
4月	子ども・子育て審議会⑤ (現状・課題の把握)		
5月	子ども・子育て審議会⑥ (骨子案の検討)		
6月		都への報告・調整 (事業計画骨子案)	
7月	子ども・子育て審議会⑦ (素案の検討①)		
8月			
9月		庁議 (素案)	
10月	子ども・子育て審議会⑧ (素案の検討②)	都との協議を踏まえた 計画案最終調整	
11月	◆市民意見公募手続		
12月	子ども・子育て審議会⑨ (市民意見・計画案の検討)		
32年1月		庁議 (市民意見・計画案)	
2月	子ども・子育て審議会⑩ (報告)		
3月		事業計画確定 計画書印刷・製本	↓

※子ども・子育て審議会の開催月及び会議内容は、変更の可能性あり。